

沖縄がまだ『琉球』と呼ばれていた時代・・・

琉球王国は、中国や朝鮮、東南アジア諸国、そして薩摩藩を窓口とした日本などとの中継貿易を通じて、富と繁栄の時代を築きあげていた。大交易時代の栄華を謳歌する中で、貧欲にさまざまな異文化を吸収しながら、独自の美学と感性を以って世界に誇りうる王朝文化を育んだ。その文化を象徴するのが、伝統芸能である。その中にある琉球古典音楽。その世界感は現代の人々にも響くものと願い表現していきます。

琉 球 古 典 音 樂 演 奏 会

歌三線 山内 昌也
日高 桃子
山内真貴子
池原 雅人
仲村 光集

演奏曲 かぎやで風節
ごえん節
作田節
百名節
他.

2015.02.07(sat)

14:00～15:30

¥2,000

アコスタディオ(原宿外苑中学校近く)

東京都渋谷区神宮前 1-23-27

赤星ビル B F

山内昌也(Yamauchi Masaya)
野村流音楽協会師範・琉球古典音楽湛水流保存会師範
沖縄県立芸術大学准教授(音楽学部琉球芸能専攻)

日高桃子(Hidaka Momoko)
琉球古典音楽野村流保存会教師

山内真貴子(Yamauchi Makiko)
野村流音楽協会教師・琉球古典音楽湛水流保存会教師

池原雅人(Ikehara Masato)
野村流音楽協会教師・琉球古典音楽湛水流保存会教師

仲村光集(Nakamura Arisu)
野村流音楽協会所属・沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻 4年次